



## 2020年3月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2020年5月15日

上場会社名 株式会社 ソノコム

上場取引所 東

コード番号 7902 URL <https://www.sonocom.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高木 清啓

問合せ先責任者 (役職名) 業務部長 (氏名) 宮寺 利宗

TEL 03-3716-4101

定時株主総会開催予定日 2020年6月26日 配当支払開始予定日 2020年6月29日

有価証券報告書提出予定日 2020年6月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期の業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

#### (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	2,042	6.2	200	20.2	226	23.3	148	24.6
2019年3月期	2,176	5.6	251	33.5	294	33.1	197	39.1

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	40.59		1.9	2.6	9.8
2019年3月期	53.84		2.5	3.4	11.5

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 百万円 2019年3月期 百万円

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	8,799	7,888	89.6	2,152.43
2019年3月期	8,745	7,862	89.9	2,145.33

(参考) 自己資本 2020年3月期 7,888百万円 2019年3月期 7,862百万円

#### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	298	292	36	4,118
2019年3月期	175	217	36	3,565

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産配当 率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期		0.00		10.00	10.00	36	18.6	0.5
2020年3月期		0.00		10.00	10.00	36	24.6	0.5
2021年3月期(予想)		0.00		10.00	10.00		24.4	

### 3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,100	2.8	210	4.8	240	6.2	150	0.8	40.93

## 注記事項

### (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

### (2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	5,000,000 株	2019年3月期	5,000,000 株
期末自己株式数	2020年3月期	1,335,036 株	2019年3月期	1,335,036 株
期中平均株式数	2020年3月期	3,664,964 株	2019年3月期	3,664,964 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 貸借対照表 .....	4
(2) 損益計算書 .....	6
(3) 株主資本等変動計算書 .....	9
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(持分法損益等) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、雇用環境の改善は進んでいるものの、設備投資の抑制や輸出が伸び悩むなど停滞感が漂う状況で推移しました。一方世界経済は、米中の通商問題の長期化懸念に加え、英国のEU離脱問題、中国経済の減速懸念等、先行き不透明な状況が続いております。

また、期末にかけて、新型コロナウイルス感染症の世界的な蔓延により経済活動の停滞などが引き起こされ、いまだ収束の時期が見通せない状況となっており、实体经济への影響が懸念されます。

当社が属するスクリーン印刷用製版業界におきましては、主要顧客である電子部品業界において、スマートフォン向けや自動車関連向けの各種電子部品の生産は伸び悩み、太陽電池や有機ELディスプレイの生産についても低調に推移しました。

このような状況のもと、当社におきましては、高精度製品の安定生産、生産効率の向上に取り組んでまいりましたが、売上高につきましては、製品売上高18億58百万円（前事業年度比0.5%増）、商品売上高1億84百万円（前事業年度比43.9%減）となり、売上高合計20億42百万円（前事業年度比6.2%減）となりました。

利益面におきましては、売上高の減少と設備投資に伴う償却負担の増加の影響により、営業利益2億円（前事業年度比20.2%減）、経常利益2億26百万円（前事業年度比23.3%減）、当期純利益1億48百万円（前事業年度比24.6%減）となりました。

なお、第1四半期会計期間より、報告セグメントの区分を単一セグメントに変更したため、セグメント別の記載を省略しております。詳細は、「3.財務諸表及び主な注記（5）財務諸表に関する注記事項（セグメント情報等）」をご参照ください。

## (2) 当期の財政状態の概況

## (資産)

当事業年度末における流動資産は51億61百万円となり、前事業年度末に比べ5億14百万円増加いたしました。固定資産は36億38百万円となり、前事業年度末に比べ4億59百万円減少いたしました。

この結果、総資産は87億99百万円となり、前事業年度末に比べ54百万円増加いたしました。

## (負債)

当事業年度末における流動負債は5億2百万円となり、前事業年度末に比べ17百万円増加いたしました。固定負債は4億8百万円となり、前事業年度末に比べ10百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は9億11百万円となり、前事業年度末に比べ28百万円増加いたしました。

## (純資産)

当事業年度末における純資産は78億88百万円となり、前事業年度末に比べ26百万円増加いたしました。

この結果、自己資本比率は89.6%（前事業年度末は89.9%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べて5億53百万円増加し、41億18百万円となりました。

また当事業年度中における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において営業活動の結果得られた資金は、2億98百万円（前事業年度1億75百万円）となりました。これは主に、仕入債務の減少額69百万円や法人税等の支払額83百万円があったものの税引前当期純利益2億28百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において投資活動で得られた資金は、2億92百万円（前事業年度2億17百万円支出）となりました。これは主に、有形固定資産の売却による収入2億95百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において財務活動で使用了資金は、36百万円（前事業年度36百万円）となりました。これは、配当金の支払額36百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、日本経済は企業の設備投資が継続されると見込まれるものの、賃金の伸び悩みや個人消費の停滞などが懸念されます。また、世界経済におきましては、米中貿易摩擦の影響が懸念される状況に加え、国内外共に新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響が懸念されます。

当社の主要顧客である電子部品・デバイス業界においても、スマートフォン向けの製品や自動車関連向けの製品の停滞が懸念されますが、現時点では、当初の計画通りの水準で推移している為、新型コロナウイルス感染症での影響は織り込んでおりません。今後、業績予想に修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2021年3月期の業績につきましては、売上高21億円、営業利益2億10百万円、経常利益2億40百万円、当期純利益1億50百万円を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,621,154	3,903,644
受取手形	22,519	36,447
電子記録債権	21,693	14,187
売掛金	648,509	569,167
有価証券	198,635	508,372
商品及び製品	3,533	3,234
仕掛品	51,837	43,542
原材料及び貯蔵品	63,839	68,031
前払費用	7,888	7,851
その他	7,821	7,215
流動資産合計	4,647,432	5,161,695
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,021,149	2,031,099
減価償却累計額	△1,434,908	△1,469,315
建物（純額）	586,241	561,784
構築物	73,141	73,141
減価償却累計額	△68,508	△69,157
構築物（純額）	4,633	3,984
機械及び装置	1,615,116	1,837,320
減価償却累計額	△1,524,211	△1,570,435
機械及び装置（純額）	90,905	266,884
車両運搬具	21,493	27,110
減価償却累計額	△14,325	△17,117
車両運搬具（純額）	7,168	9,993
工具、器具及び備品	290,445	286,319
減価償却累計額	△263,371	△262,370
工具、器具及び備品（純額）	27,073	23,949
土地	1,390,510	1,092,435
建設仮勘定	36,500	—
有形固定資産合計	2,143,031	1,959,031
無形固定資産		
電話加入権	1,990	1,990
ソフトウェア	17,299	22,576
無形固定資産合計	19,290	24,566
投資その他の資産		
投資有価証券	1,566,782	1,216,854
保険積立金	325,903	354,641
その他	8,985	8,968
繰延税金資産	34,163	74,110
投資その他の資産合計	1,935,835	1,654,574
固定資産合計	4,098,157	3,638,173
資産合計	8,745,589	8,799,868

（単位：千円）

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	173,664	114,316
買掛金	46,935	36,305
未払金	31,812	161,481
未払費用	76,563	69,175
未払法人税等	44,999	42,914
未払消費税等	6,592	14,890
前受金	155	88
預り金	6,963	1,358
賞与引当金	44,494	43,485
役員賞与引当金	12,000	11,700
設備関係支払手形	41,393	7,141
流動負債合計	485,572	502,858
固定負債		
退職給付引当金	3,827	7,377
役員退職慰労引当金	393,632	401,060
固定負債合計	397,460	408,437
負債合計	883,032	911,296
純資産の部		
株主資本		
資本金	925,750	925,750
資本剰余金		
資本準備金	1,405,550	1,405,550
資本剰余金合計	1,405,550	1,405,550
利益剰余金		
利益準備金	190,106	190,106
その他利益剰余金		
別途積立金	4,800,000	4,800,000
繰越利益剰余金	1,315,544	1,427,646
利益剰余金合計	6,305,651	6,417,753
自己株式	△825,151	△825,151
株主資本合計	7,811,799	7,923,901
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	50,757	△35,329
評価・換算差額等合計	50,757	△35,329
純資産合計	7,862,557	7,888,572
負債純資産合計	8,745,589	8,799,868

## （2）損益計算書

（単位：千円）

	前事業年度 （自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）	当事業年度 （自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）
売上高		
製品売上高	1,848,251	1,858,179
商品売上高	328,643	184,358
売上高合計	2,176,895	2,042,537
売上原価		
製品売上原価		
当期製品製造原価	1,172,799	1,195,185
他勘定振替高	4,364	3,366
製品売上原価	1,168,434	1,191,818
商品売上原価		
商品期首たな卸高	3,336	3,533
当期商品仕入高	278,294	156,853
合計	281,630	160,387
商品期末たな卸高	3,533	3,234
商品売上原価	278,097	157,152
売上原価合計	1,446,532	1,348,971
売上総利益	730,363	693,565
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	1,030	2,184
荷造及び発送費	41,512	39,706
役員報酬	58,850	60,000
給料及び手当	94,837	92,664
賞与及び手当	13,190	12,306
賞与引当金繰入額	9,320	8,616
退職給付費用	3,696	10,322
役員賞与引当金繰入額	12,000	11,700
役員退職慰労引当金繰入額	11,375	11,612
法定福利費	24,675	24,231
福利厚生費	7,140	8,405
旅費及び交通費	25,691	24,734
減価償却費	8,002	7,570
支払報酬	18,238	17,964
試験研究費	87,778	97,098
その他	61,879	64,154
販売費及び一般管理費合計	479,218	493,272
営業利益	251,145	200,292



(単位:千円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業外収益		
受取利息	1,749	1,430
有価証券利息	30,618	34,175
受取配当金	1,666	1,820
為替差益	8,167	—
雑収入	1,956	2,159
営業外収益合計	44,158	39,585
営業外費用		
固定資産除却損	380	407
投資有価証券償還損	—	12,175
為替差損	—	1,205
雑損失	0	1
営業外費用合計	380	13,790
経常利益	294,923	226,088
特別利益		
受取弁済金	7,554	8,169
特別利益合計	7,554	8,169
特別損失		
固定資産売却損	—	6,063
特別損失合計	—	6,063
税引前当期純利益	302,478	228,194
法人税、住民税及び事業税	94,898	80,662
法人税等調整額	10,243	△1,219
法人税等合計	105,141	79,443
当期純利益	197,336	148,751

## 製造原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)		当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 材料費		392,981	33.3	344,566	29.0
II 外注加工費		20,120	1.7	23,933	2.0
III 労務費		456,947	38.7	478,059	40.3
IV 経費		309,958	26.3	340,330	28.7
当期総製造費用		1,180,008	100.0	1,186,891	100.0
期首仕掛品たな卸高		44,628		51,837	
合計		1,224,636		1,238,728	
期末仕掛品たな卸高		51,837		43,542	
当期製品製造原価		1,172,799		1,195,185	

## 原価計算の方法

原価計算の方法は、個別原価計算を採用しております。

## (脚注)

前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)																												
<p>※1 労務費のうち主なものは次のとおりであります。</p> <table> <tr> <td>賃金</td> <td>265,963千円</td> </tr> <tr> <td>雑給</td> <td>29,503千円</td> </tr> <tr> <td>賞与手当</td> <td>34,486千円</td> </tr> <tr> <td>賞与引当金繰入額</td> <td>29,837千円</td> </tr> </table> <p>※2 経費のうち主なものは次のとおりであります。</p> <table> <tr> <td>減価償却費</td> <td>78,818千円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>79,318千円</td> </tr> </table> <p>※3 収益性の低下に伴う簿価切下げにより、次のたな卸資産評価損が、当期製品製造原価に含まれております。</p> <table> <tr> <td></td> <td>1,566千円</td> </tr> </table>	賃金	265,963千円	雑給	29,503千円	賞与手当	34,486千円	賞与引当金繰入額	29,837千円	減価償却費	78,818千円	消耗品費	79,318千円		1,566千円	<p>※1 労務費のうち主なものは次のとおりであります。</p> <table> <tr> <td>賃金</td> <td>280,863千円</td> </tr> <tr> <td>雑給</td> <td>27,363千円</td> </tr> <tr> <td>賞与手当</td> <td>32,581千円</td> </tr> <tr> <td>賞与引当金繰入額</td> <td>29,194千円</td> </tr> </table> <p>※2 経費のうち主なものは次のとおりであります。</p> <table> <tr> <td>減価償却費</td> <td>103,685千円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>83,661千円</td> </tr> </table> <p>※3 収益性の低下に伴う簿価切下げにより、次のたな卸資産評価損が、当期製品製造原価に含まれております。</p> <table> <tr> <td></td> <td>1,520千円</td> </tr> </table>	賃金	280,863千円	雑給	27,363千円	賞与手当	32,581千円	賞与引当金繰入額	29,194千円	減価償却費	103,685千円	消耗品費	83,661千円		1,520千円
賃金	265,963千円																												
雑給	29,503千円																												
賞与手当	34,486千円																												
賞与引当金繰入額	29,837千円																												
減価償却費	78,818千円																												
消耗品費	79,318千円																												
	1,566千円																												
賃金	280,863千円																												
雑給	27,363千円																												
賞与手当	32,581千円																												
賞与引当金繰入額	29,194千円																												
減価償却費	103,685千円																												
消耗品費	83,661千円																												
	1,520千円																												

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金	繰越利益剰余金	
				別途積立金			
当期首残高	925,750	1,405,550	1,405,550	190,106	4,800,000	1,154,857	6,144,964
当期変動額							
剰余金の配当						△36,649	△36,649
当期純利益						197,336	197,336
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）							
当期変動額合計	-	-	-	-	-	160,686	160,686
当期末残高	925,750	1,405,550	1,405,550	190,106	4,800,000	1,315,544	6,305,651

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△825,151	7,651,112	△8,103	△8,103	7,643,008
当期変動額					
剰余金の配当		△36,649			△36,649
当期純利益		197,336			197,336
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）			58,861	58,861	58,861
当期変動額合計	-	160,686	58,861	58,861	219,548
当期末残高	△825,151	7,811,799	50,757	50,757	7,862,557

当事業年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		
				別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	925,750	1,405,550	1,405,550	190,106	4,800,000	1,315,544	6,305,651
当期変動額							
剰余金の配当						△36,649	△36,649
当期純利益						148,751	148,751
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）							
当期変動額合計	－	－	－	－	－	112,101	112,101
当期末残高	925,750	1,405,550	1,405,550	190,106	4,800,000	1,427,646	6,417,753

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△825,151	7,811,799	50,757	50,757	7,862,557
当期変動額					
剰余金の配当		△36,649			△36,649
当期純利益		148,751			148,751
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）			△86,086	△86,086	△86,086
当期変動額合計	－	112,101	△86,086	△86,086	26,015
当期末残高	△825,151	7,923,901	△35,329	△35,329	7,888,572

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	302,478	228,194
減価償却費	90,816	115,589
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,808	△1,009
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,000	△300
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	11,375	7,427
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△10,763	3,550
受取利息及び受取配当金	△34,034	△37,426
受取弁済金	△7,554	△8,169
為替差損益(△は益)	△8,167	1,205
投資有価証券償還損益(△は益)	—	12,175
有形固定資産除却損	380	407
有形固定資産売却損益(△は益)	—	6,016
売上債権の増減額(△は増加)	37,578	72,919
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,532	4,401
仕入債務の増減額(△は減少)	△52,888	△69,976
その他	△48,533	877
小計	275,346	335,883
利息及び配当金の受取額	32,774	38,178
弁済金の受取額	7,554	8,169
法人税等の支払額	△140,310	△83,402
営業活動によるキャッシュ・フロー	175,365	298,830
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	—	111,010
有形固定資産の売却による収入	—	295,708
有形固定資産の取得による支出	△101,342	△136,947
無形固定資産の取得による支出	△8,500	△11,607
投資有価証券の取得による支出	△210,890	△202,346
投資有価証券の償還による収入	100,000	239,381
投資有価証券の売却による収入	32,073	25,931
その他	△28,534	△28,738
投資活動によるキャッシュ・フロー	△217,194	292,392
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△36,587	△36,604
財務活動によるキャッシュ・フロー	△36,587	△36,604
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,467	△1,205
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△74,949	553,412
現金及び現金同等物の期首残高	3,640,053	3,565,104
現金及び現金同等物の期末残高	3,565,104	4,118,517

（5）財務諸表に関する注記事項  
（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（持分法損益等）

前事業年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

該当事項はありません。

当事業年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前事業年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

「II 当事業年度（報告セグメントの変更等に関する事項）」に記載のとおりであります。

II 当事業年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

当社は単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（報告セグメントの変更等に関する事項）

当社は、セグメント情報における報告セグメントを従来「スクリーンマスク」「フォトマスク」「その他」を報告セグメントとしておりましたが、第1四半期累計期間より単一セグメントに変更しております。

これは、フォトマスクの売上の減少等により、当社の事業展開、経営管理体制の実態等の観点から再考した結果、当社が製造販売する製品がスクリーン印刷用のマスクであり、当社の事業を一体として捉えることが合理的であり、単一セグメントが適切であると判断したためであります。

この変更により、当社は単一セグメントになることから、前事業年度及び当事業年度のセグメント情報の記載を省略しております。

## （1株当たり情報）

前事業年度 （自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）		当事業年度 （自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）	
1株当たり純資産額	2,145.33円	1株当たり純資産額	2,152.43円
1株当たり当期純利益金額	53.84円	1株当たり当期純利益金額	40.59円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、 潜在株式が存在しないため記載しておりません。		潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、 潜在株式が存在しないため記載しておりません。	

（注） 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 （自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）	当事業年度 （自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）
当期純利益金額（千円）	197,336	148,751
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る当期純利益金額（千円）	197,336	148,751
期中平均株式数（株）	3,664,964	3,664,964

## （重要な後発事象）

該当事項はありません。